

お薬手帳 活用のメリット

「お薬手帳」は、お薬をより安全に、より効果的に使っていただくためのものです。

常に持ち歩き、病院や薬局で提示するようにしましょう！

情報が正確に伝わる

- ・お薬手帳には薬の名前、用法用量、受診した医療機関、薬局が記載されています。
- ・1人1冊、時系列でまとめるのがポイントです(病院ごとに分けるとチェックできません)。

病院・薬局で

- ・薬の飲み合わせや、薬の重複、副作用、アレルギーをチェックできます。
- ・かかりつけ医、かかりつけ薬局以外でも飲んでいるお薬や副作用などが把握できます。
- ・病院に入院する時や退院した後に今までと同様の治療を継続して受けることができます。
- ・市販薬、サプリと現在服用中の薬との飲み合わせをチェックできます。

緊急・災害時に

- ・災害時、仮設の診療所や避難所などでも同様の治療を受けることができます。
- ・旅行先での緊急時でも服用中薬剤や病歴などが把握でき安心です。
- ・救急処置の手がかりになります。
- ・糖尿病手帳、血圧手帳などと一緒にしていると便利です。

来局時、お薬手帳の提示で支払い費用が安くなります。



薬の正しい使い方

～薬を飲むときに注意していただきたいこと～

★薬は水以外の飲みもので服用してもよいのでしょうか？

「水」以外の飲みもので飲むと、薬の効果に影響が出たり、副作用が出やすくなる場合があります。

ジュースや牛乳などで服用すると、薬によっては効きめなどが変化してしまう可能性があります。

例えば、グレープフルーツジュースに含まれる成分が、薬の代謝に影響を与え、薬物の血液中の濃度(血中濃度)を上昇させてしまうことがあります。

そうすると、薬によっては血圧が下がりすぎたり、頭痛、めまい、ふらつきなどの症状を引き起こすことがあります。

以前はお茶での服用はよくないと言われていた時期もありましたが、最近は問題ないと言われています。しかし、玉露のような濃いお茶は避けるべきです。

また、アルコール飲料で飲むことも薬の作用に影響を与えたり、副作用が起こりやすくなる危険性があります。薬は「水(またはぬるま湯)」で飲むように心がけましょう。

* POINT *

骨粗しょう症のおくすりを服用中の方は、「水」の中でも「外国産のミネラルウォーターなど硬度の高い水(硬水:カルシウムCaとマグネシウムMgが比較的多く含まれる水)」は避けるようにしてください。薬が吸収されなくなってしまいます。薬は、硬度300mg/L以下の水や水道水で飲むようにしましょう。

詳しくは薬剤師にお尋ねください。



鳥栖三養基薬剤師会会営薬局

電話番号 0942-94-9100 時間外連絡先 080-8362-4585

住所 佐賀県三養基郡みやき町原古賀7019-11

営業時間 月～金曜 9:00～18:00 土曜 9:00～13:00

定休日 日曜日、祝日

